

★★★  
高所登山

東南アジア最高峰に登り、ボルネオ島固有動物と触れ合う

4名から催行

# キナバル山(4,095m)登頂とサンダカン探訪 6日間

マレーシア

2015年 5月25日(月)～5月30日(土) 旅行代金

新千歳発着

268,000円

東京発着

258,000円

※その他の空港発着についてはお問い合わせ下さい

●新千歳・東京から2名様より手配可能な「キナバル登頂5日間」もあります(毎週木曜出発)。詳しくは p.38 をご覧ください。

〈利用予定航空会社〉マレーシア航空、大韓航空、日本航空など  
 〈利用予定ホテル〉コタキナバル/ノボテル、ジャングリラダウタウン キナバル山中/ラバンラタ、グンティンラガダン、ワラスハットまたは同等クラス ※山中は山小屋泊になります。  
 〈食事〉朝5回・昼4回・夕4回 〈最少催行人数〉4名  
 〈1人部屋追加料金〉22,000円(山小屋は除く)  
 〈添乗員〉4～7名様の場合は現地係員がお世話します。8名様以上は新千歳空港から全行程同行します。

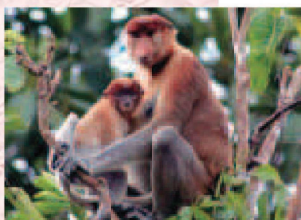
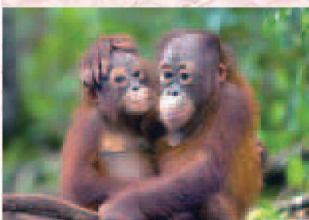
■査証/不要 ■パスポート・残存有効期間/入国時3ヶ月以上  
 ■燃油サーチャージ・空港諸税は別途申し受けます  
 (目安:35,000円 ※2014年9月現在)  
 ●お申し込み期限について: 山中の山小屋は完全予約制のため、できるだけ、お早め(5ヶ月前くらい)までにお申し込み下さい。

| 地名   | 行程  | 食事  |
|--|---|-----|
| 1<br>新千歳<br>成田<br>コタキナバル                     | (午前)新千歳 → (午後)成田 → (夜)コタキナバル着後、ホテルへ。 【コタキナバル泊】  | 二機  |
| 2<br>コタキナバル<br>公園事務所<br>ティンボボン<br>登山口<br>山小屋 | 朝食後、専用車でキナバル国立公園の公園事務所 PHQ (パーク・ヘッド・クォーター)へ。登山ガイド、ポーターと合流後、小型車に乗り換え、ティンボボン登山口(1967m)へ。いよいよ登山開始。熱帯雨林のジャングルの中、整備された登山道を登り、標高3300m地点の山小屋へ。 ●歩程4～6時間 【山小屋泊】         | 朝昼夕 |
| 3<br>山小屋<br>ヤッサヤッ<br>ハット<br>ロウズビーク<br>山小屋    | 条件が良ければ未明にヘッドライトを点けて山小屋を出発。ご来光を目指します。最後の小屋サヤッサヤハット(3368m)を経て、花崗岩のスラブ帯から稜線を進み、キナバル山最高峰ロウズビーク(4095m)に登頂。山頂で朝焼けと360度のパノラマを楽しんだ後、往路を下山します。 ●歩程:登り約4時間・下り約2時間 【山小屋泊】 | 朝昼夕 |
| 4<br>山小屋<br>マシラウ<br>登山口<br>コタキナバル            | 早朝出発。往路を下り、ランヤランより植物が豊富なマシラウルートへ。熱帯雨林の植物を見ながらマシラウ登山口(2000m)へ下山。下山後、昼食と登頂証明書の授与。その後、専用車でコタキナバルへ。 ●歩程6～7時間 【コタキナバル泊】  | 朝昼夕 |
| 5<br>コタキナバル<br>サンダカン<br>コタキナバル               | (朝)コタキナバル → サンダカン着後、専用車でセビロック・オランウータン保護区へ。間近で餌付けなどを見学。続いてラプクベイ・テングザル保護区にてテングザルの生態観察。サンダカン市内観光(水上村の家庭訪問、ローカルマーケットなど)をして、夕刻、空路コタキナバルへ戻ります。 【コタキナバル泊】              | 朝昼夕 |
| 6<br>コタキナバル<br>成田<br>新千歳                     | 朝食後、空港へ。(朝)コタキナバル → (午後)成田 → 新千歳  | 朝機一 |

※歩程は休憩などを除いた実質歩行時間の目安です。  
 ※2日目昼食はお弁当。3,4日目の朝食はお弁当になる場合があります。

## 稀少動物の宝庫サンダカンで 野生動物ウォッチング!

登頂を果たした翌日は、サバ州の東海岸へ。豊かなジャングルと野生動物保護区で知られるサンダカンを訪れます。「セビロック・オランウータン保護区」では、自然に近い環境で間近にオランウータンを見学。餌付け時にはカニクイザルが来ることも。また、ボルネオ島固有種のテングザルのユニークな姿も観察します。日本語ガイド同行で稀少動物の生態も楽しく解説します。



◀左/愛くるしいオランウータンの子ども。スマトラ島、ボルネオ島にしか生息しない世界最大の樹上動物です。右/ボルネオ島固有種のテングザル。オスは大きな鼻が特徴

- ポイント
- 1 山小屋2泊のゆとりの行程。登頂後は山小屋にもう1泊して、翌日下山します
  - 2 ポーターに荷物を預けて軽荷で登山が可能です(預けるkg量によって料金別途)
  - 3 下山はコースを変えてマシラウルートへ
  - 4 下山後はサンダカンの野生動物保護区へ。オランウータンやテングザルなど稀少な動物を観察
  - 5 ノマドならではの、低酸素室初回利用を無料サービス!

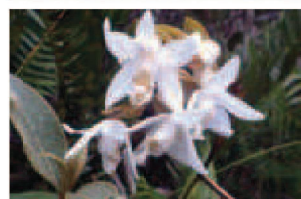
## 世界遺産



▲山上台地は広大なスラブ帯で、奇岩峰が林立する絶景を見ながら登降します

## 赤道直下の大自然を楽しもう!

赤道直下のボルネオ島北端にあるマレーシア・サバ州は、熱帯雨林に包まれた動植物の宝庫です。東南アジア最高峰・キナバル山(4,095m)をとりまくキナバル国立公園は、世界自然遺産に登録されている自然のサンクチュアリ。異国情緒あふれる東南アジア最高峰4000m峰への登頂です。コースはよく整備されていますが、登頂日は標高差約800mのアタックとなります。登山中は、多様性に富んだ自然景観や熱帯地方の珍しい植物が見られるでしょう。



▲ランやジャクナゲの原種、食虫植物ウツボカズラなど豊かな植生が見られます



登頂証明書付き



登頂者全員にキナバル登頂証明書(左)とマシラウルート完歩証(右)の2枚を進呈

予告前  
版

マレーシア  
アジア

北米・南米

アフリカ・オセアニア

ヨーロッパ

フリープラン

日本